

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

令和2年度 西春別中学校 第4号



令和2年 6月30日 発行

< 校訓 >

自主 友愛 有能

< めざす生徒像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する逞しい生徒

発行責任者 校長 加藤 和弘

自主・友愛・有能

校長 加藤 和弘

学校が再開して、1か月が経ちました。一日6時間（たまに5時間）の授業を継続して行い、延期になっていた生徒総会や避難訓練、グラウンド開き等の行事も、行うことができました。教育活動が平常に戻りつつあります。今後も新型コロナウイルス感染症の対策を行い、流行状況をにらみつつ、授業進度と授業以外の行事等のバランスを考慮しながら教育活動を展開してまいります。

なお、保護者の皆様には、5月の連休明けに行う予定であった家庭訪問を、6月18日からの二者面談に変更させていただき、お忙しいところ学校に来ていただくなどご迷惑をおかけしました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



さて、表題に掲げた『自主・友愛・有能』は、西春別中学校の校訓です。いつごろからあるのか調べてみましたが、今のところ、はっきりした制定日はわかつていません。しかし、昭和43年にはこの校訓が存在していたことは確認できたので、少なくとも52年前にはこの校訓が掲げられていたことがわかりました。

校訓は、学校の教育理念や目指す生徒像を端的にまとめたものです。本校の校訓に込められた思いは、次の通りです。

『自主』…課題を持ち、自分で考え、進んで学んだり行動できる力を身につけてほしい
『友愛』…他者を理解し、思いやりの心や礼儀を大切にする心を身につけてほしい
『有能』…学んだことを基に、常に自分の持てる力を発揮したり、自分を高めようとする気持ちを身につけてほしい

これらは、今の子ども達にもぜひ身についてほしい力であると言えます。半世紀以上の年月を経ていますが、まったく色褪せていません。本校ではこれからも、『自主・友愛・有能』を高く掲げながら教育活動を展開してまいります。保護者・地域の皆様のご協力を、よろしくお願ひします。

避難訓練 6/4 (木)



地震のあとボイラーハウスより火災が発生したという想定で訓練を実施しました。新1年生は、中学校での避難の方法をようやく確認することができました。

グラウンド開き 6/15 (月)



野球盤のようなキックベースを生徒会で企画しました。

事前にホールのボードに企画の説明を書き、周知していましたため、当日「わからない?」という生徒がなく、とてもスムーズに行うことができました。

全校縦割りでの取組で、1年生も2、3年生と交流できて、いい時間となりました。



生徒総会 6/5 (金)



今年度の活動計画が承認され、ようやく始動しました。新1年生からは、ホールにピアノを置いてほしいという要望があり、検討することになりました。

二者面談 6/18 (木) ~24 (水)

新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため、延期していた家庭訪問ですが、先週、学校での保護者の方と担任の二者面談という形で実施いたしました。

休業中のお子さんの様子や、学校での生活の様子など情報を共有することができました。お忙しい中、ご来校いただきましてありがとうございました。

花壇整備 6/5 (金)



1、2年生が、花壇の整備をおこないました。見栄えをよくするために、花の配置を相談して植えました。

夏季休業 8/8 (土) ~17 (月)

夏季休業は上記のとおり10日間となります。

〔7月の予定〕

1	水	
2	木	全校集会
3	金	委員会
4	土	
5	日	
6	月	期末テスト1日目
7	火	期末テスト2日目
8	水	5時間授業 尿検査(2次)
9	木	
10	金	白鳥号
11	土	
12	日	
13	月	委員会
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	尿検査(3次)
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	清掃WEEK(～8月6日AB日程時)
28	火	
29	水	5時間授業
30	木	委員会
31	金	